

# **iStorage M シリーズ NAS オプション ソフトウェア**

## **Virtual File Platform Microsoft Edge IE モード 設定手順書**

IF319-1

## 1. 概要

### 1.1 本ドキュメントの目的

Virtual File Platform（以下 HVFP）では管理コンソール上の Web ブラウザから管理サーバ上の File Services Manager（以降 FSM と記載）にアクセスし、各種設定の確認・変更などの操作を行います。また、エンドユーザーによる運用においても Web ブラウザによる操作を行います。

本書では、Web ブラウザとして Microsoft Edge の IE モードを使用する場合の管理コンソール、エンドユーザー運用端末での設定手順を示します。

なお、本手順書に掲載している画面イメージは、Windows 等のバージョンにより差異が発生する場合があります。ご注意ください。差異がある場合は、ご使用のバージョンのマニュアル等をご参照ください。

### 1.2 想定対象読者

本ドキュメントの対象読者は次の人を想定しています。

- Virtual File Platform の運用に関する基本的な知識を有していること
- Windows の使用に関する基本的な知識を有していること

### 1.3 マニュアル体系

HVFP のマニュアル体系を次に示します。

マニュアル名	内容
Virtual File Platform ファーストステップガイド (IF301)	HVFP をセットアップする前に検討しておくべきこと、および、セットアップの手順について説明しています。
Virtual File Platform システム構成ガイド (IF302)	HVFP を運用するために、最初にお読みいただくマニュアルです。HVFP の運用を開始する前に理解または検討しておいていただきたいことや、外部サーバの環境設定などについて説明しています。
Virtual File Platform セットアップガイド (IF303)	HVFP のセットアップ方法について説明しています。 仮想サーバで HVFP を運用する場合は、「仮想サーバ環境セットアップガイド」(IF304)をお読みください。
Virtual File Platform 仮想サーバ環境 セットアップガイド (IF304)	HVFP での Virtual Server のセットアップ方法について説明しています。
Virtual File Platform 仮想サーバ環境セットアップガイド別紙 (IF318)	HVFP における Virtual Server の性能に関する説明をしています。
Virtual File Platform ユーザーズガイド (IF305)	HVFP を運用するために必要な手順や GUI リファレンスなどを説明しています。
Virtual File Platform ファイルア	CIFS または NFS クライアントから、HVFP の CIFS サービスまたは

クセス (CIFS/NFS) ユーザーズガイド (IF306)	NFS サービスを利用するに当たって、事前に知っておいていただきたいことや、注意する必要があることについて説明しています。
Virtual File Platform ファイルアクセス (Quota) ユーザーズガイド (IF307)	ファイルシステムやディレクトリに Quota を設定する際に、事前に知っておいていただきたいことや、注意する必要があることについて説明しています。
Virtual File Platform トラブルシューティングガイド (IF308)	HVFP の障害対策を説明しています。
Virtual File Platform トラブルシューティングガイド 別紙 (IF309)	HVFP のソフトウェア障害の回復手順について説明しています。
Virtual File Platform インストールガイド (IF310)	HVFP のインストール方法について説明しています。
Virtual File Platform コマンドリファレンス (IF311)	HVFP で使用できるコマンドの文法について説明しています。
Virtual File Platform API リファレンス (IF312)	HVFP の API の使用方法について説明しています。
Virtual File Platform メッセージリファレンス (IF313)	HVFP のメッセージについて説明しています。
Virtual File Platform メッセージリファレンス 別紙 (IF314)	HVFP の SNMP Trap にて通知されるメッセージについて説明しています。
Virtual File Platform ESMPRO 通報設定 (IF315)	ESMPRO と連携して通報を行うための設定方法について説明しています。
Virtual File Platform Backup Restore 機能 補足資料 (NetBackup) (IF316)	NetBackup のマニュアルの理解を補助するためのものです。
Virtual File Platform システム動作情報のグラフ化手順書 (IF317)	HVFP のシステム動作情報をグラフ化する手順について説明しています。
Virtual File Platform 仮想サーバ環境セットアップガイド 別紙 (IF318)	仮想サーバ環境 セットアップガイド を補足するものです。
Virtual File Platform Microsoft Edge IE モード 設定手順書 (IF319) (このマニュアル)	HVFP の管理コンソールの Web ブラウザとして Microsoft Edge の IE モードを使用する場合の設定手順を説明しています。

#### **1.4 対象製品バージョン**

次に示すバージョンに適用します。

- Virtual File Platform 5.7.1-00 以降

#### **1.5 商標等について**

Virtual File Platform は、株式会社日立製作所の登録商標です。

Windows は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corp. の登録商標です。

その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

#### **1.6 発行**

2022 年 1 月（第 1 版）

## 2. Microsoft Edge IE モード設定手順の概要

### 2.1 必要ソフトウェア

Microsoft Edge IE モードを使用する環境で必要となるソフトウェアを示します。

- Microsoft Edge v92 以降

必要なソフトウェアのインストール方法および実行方法は、各ソフトウェア提供元ドキュメントを参照してください。

### 2.2 手順概要

設定手順の概要を示します。

1. Microsoft の Web ページからポリシーテンプレートファイルをダウンロードして、管理コンソールの Windows にインポートする。
2. 管理コンソールの Windows ローカルグループポリシーに、「エンタープライズモードサイトリストマネージャー」を利用する設定を行う。
3. 管理コンソールの「エンタープライズモードサイトリストマネージャー」を利用して、Microsoft Edge を IE モードで動作させる URL として、ノードと FSM のアドレスを登録する。
4. 管理コンソールの Microsoft Edge に「IE モードを利用する設定」を行う。
5. ブラウザキャッシュをクリアする。
6. IE モードの動作に関する設定を行う。

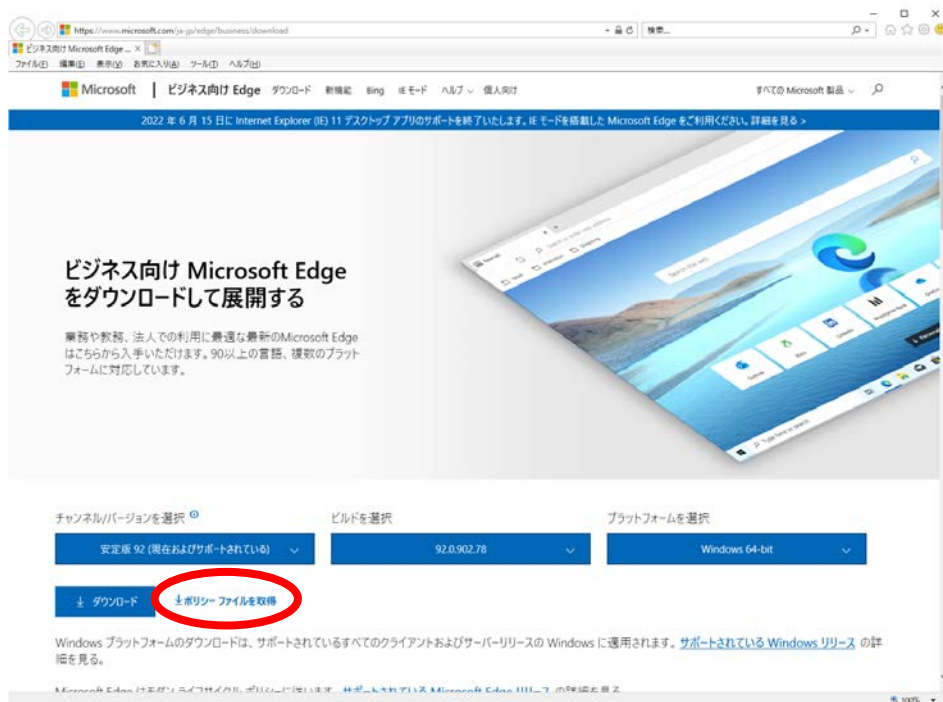
### 3. Microsoft Edge IE モード設定手順

#### 3.1 Microsoft の Web ページからポリシーテンプレートファイルをダウンロードしてインポート

- ① Microsoft の Web ページから Microsoft Edge ポリシーテンプレートファイルをダウンロード入手してください。

なお、下記 URL 例は変更される可能性があります。Microsoft のサイト等で最新の情報をご確認ください。

URL 例 : <https://www.microsoft.com/ja-jp/edge/business/download>



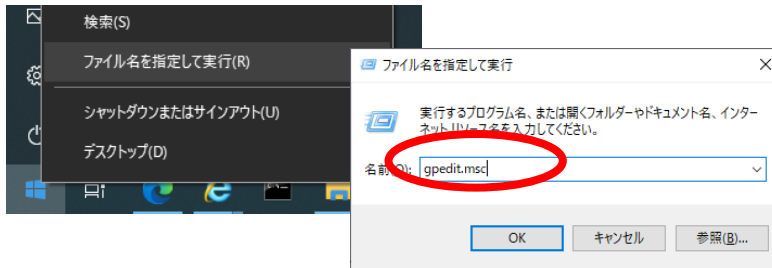
- ② 入手したファイルを解凍して、下記ファイルをそれぞれコピーしてください。

- ・ MicrosoftEdgePolicyTemplates¥windows¥admx¥msedge.admx  
→ <Windows インストールフォルダ>¥PolicyDefinitions
- ・ MicrosoftEdgePolicyTemplates¥windows¥admx¥ja-JP¥msedge.adml  
→ <Windows インストールフォルダ>¥PolicyDefinitions¥ja-JP

### 3.2 Windows のローカルグループポリシーに、「エンタープライズモードサイトリストマネージャー」の利用を設定

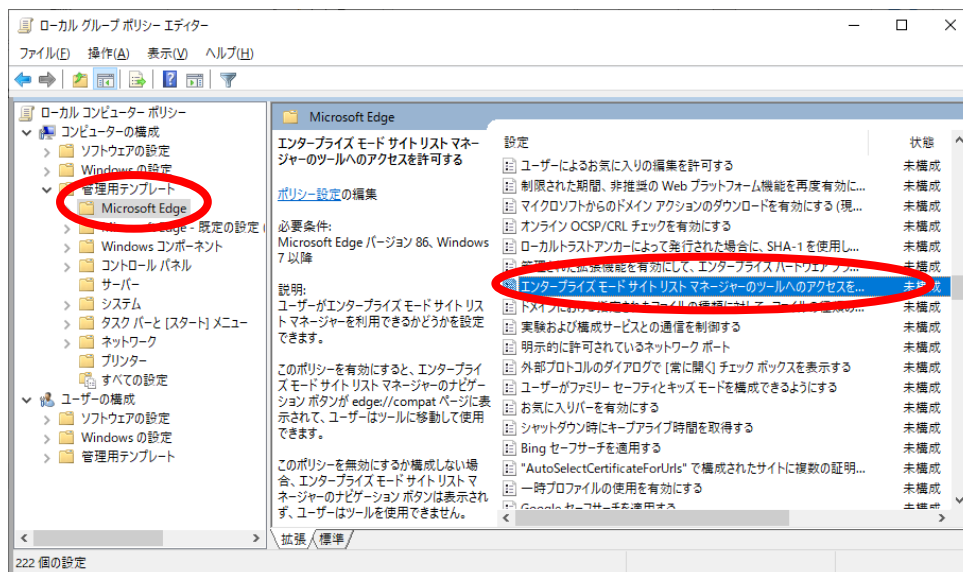
① Windows の[スタートメニュー]で右クリック→[ファイル名を指定して実行]を選択。

名前に「gpedit.msc」を入力して[OK]を押して、ローカルグループポリシーエディターを起動してください。

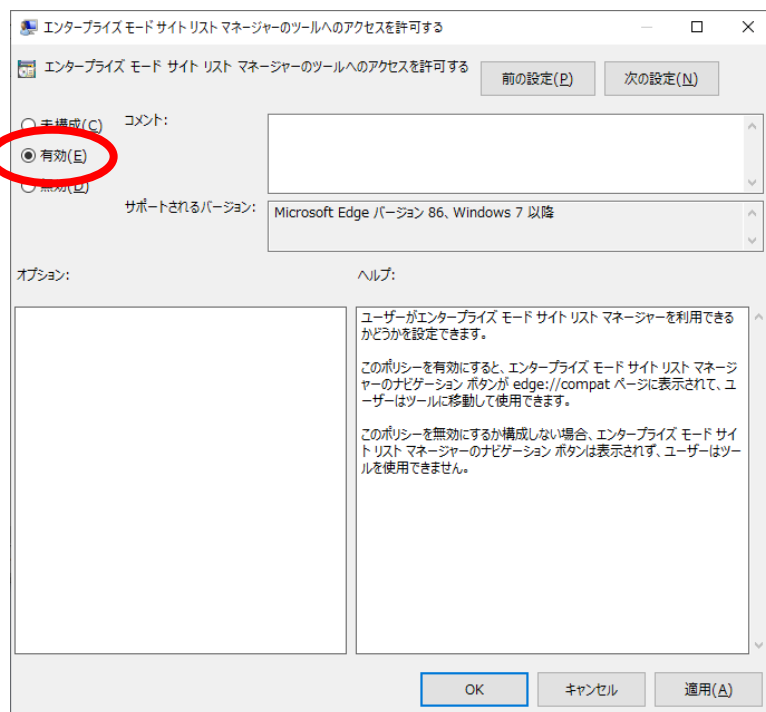


② ローカルグループポリシーエディターの[コンピューターの構成]→[管理用テンプレート]→[Microsoft Edge]を選択。

一覧から[エンタープライズモードサイトリストマネージャーのツールへのアクセスを許可する]をダブルクリックしてください。



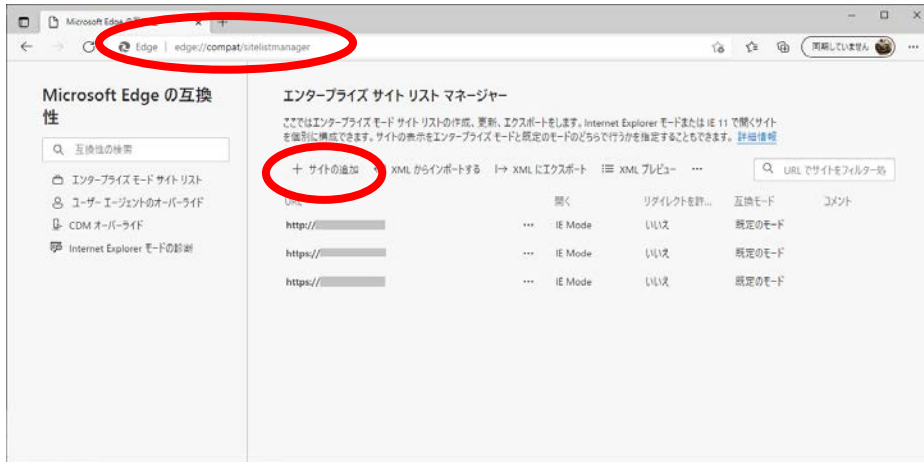
- ③ [エンタープライズモードサイトリストマネージャーのツールへのアクセスを許可する]画面で[有効]を選択し、[OK]を押してください。





### 3.3 「エンタープライズモードサイトリストマネージャー」を利用して、Microsoft Edge を IE モードで動作させる URL に HVFP および FSM のアドレスを登録

- ① Microsoft Edge の URL 欄に「edge://compat/sitelistmanager」を入力します。
- ② エンタープライズサイトリストマネージャーで[サイトの追加]をクリックします。



- ③ 利用する GUI に応じて、下記の URL を登録します。

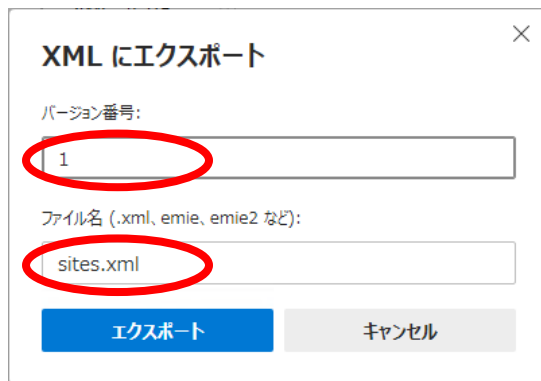
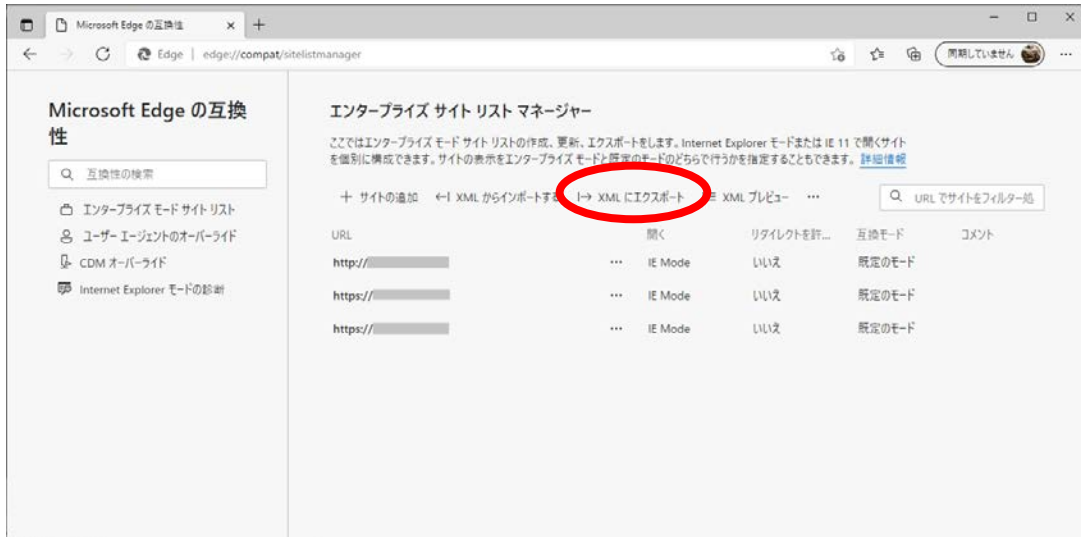
The 'Add Site' dialog box is shown. The 'URL' field is circled in red. The dialog includes the following fields and controls:

- URL: A text input field containing 'https://'.
- 開く (Open): A dropdown menu currently set to 'IE Mode'.
- 互換モード (Compatibility Mode): A dropdown menu currently set to '既定のモード' (Default Mode).
- リダイレクトを許可する (Allow Redirect): An unchecked checkbox.
- コメント (Comment): A text area for additional notes.
- Buttons: '追加' (Add) and 'キャンセル' (Cancel).

利用する GUI	登録する URL
FSM	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="https://&lt;Physical Node の管理ポートの固有 IP アドレス&gt;">https://&lt;Physical Node の管理ポートの固有 IP アドレス&gt;</a></li> <li>• <a href="https://&lt;Physical Node の管理ポートの仮想 IP アドレス&gt;">https://&lt;Physical Node の管理ポートの仮想 IP アドレス&gt;</a> (設定がある場合)</li> <li>• <a href="https://&lt;Virtual Server の管理 IP アドレス&gt;">https://&lt;Virtual Server の管理 IP アドレス&gt;</a></li> <li>• 管理コンソールと管理サーバの通信に SSL を使用しているかどうかで、以下のどちらかを指定。  <a href="http://&lt;管理サーバの IP アドレスまたはホスト名&gt;:23015">http://&lt;管理サーバの IP アドレスまたはホスト名&gt;:23015</a> (非 SSL の場合)  <a href="https://&lt;管理サーバの IP アドレスまたはホスト名&gt;:23016">https://&lt;管理サーバの IP アドレスまたはホスト名&gt;:23016</a> (SSL の場合)  ※ポートをデフォルトから変更している場合は、適宜指定するポートを変更してください。 </li> </ul>
エンドユーザー用画面	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="https://&lt;Physical Node の仮想 IP アドレス&gt;">https://&lt;Physical Node の仮想 IP アドレス&gt;</a>  ※フロントエンド LAN からエンドユーザー用画面を利用する場合は、フロントエンド LAN の仮想 IP アドレスを指定してください</li> <li>• <a href="https://&lt;Virtual Server の管理 IP アドレス&gt;">https://&lt;Virtual Server の管理 IP アドレス&gt;</a>  ※フロントエンド LAN からエンドユーザー用画面を利用する場合は、フロントエンド LAN の Virtual Server の仮想 IP アドレスを指定してください</li> </ul>

④登録が完了したら[XML にエクスポート]をクリックして XML ファイルに出力します。

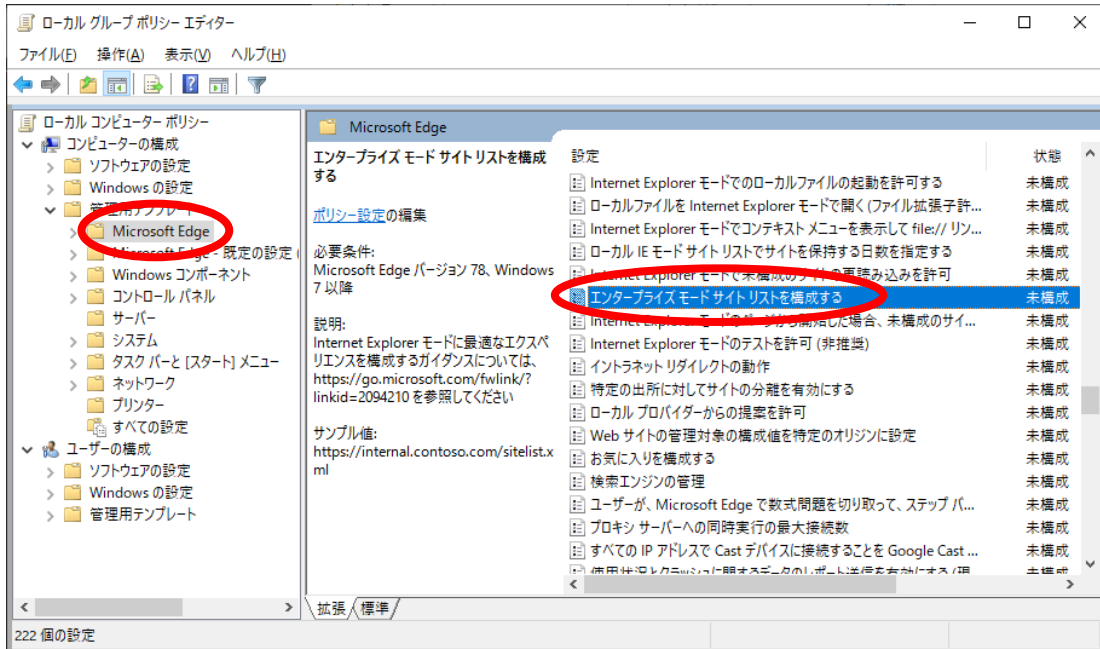
[バージョン番号]に数値, [ファイル名]に XML ファイル名を入力して[エクスポート]ボタンを押します。



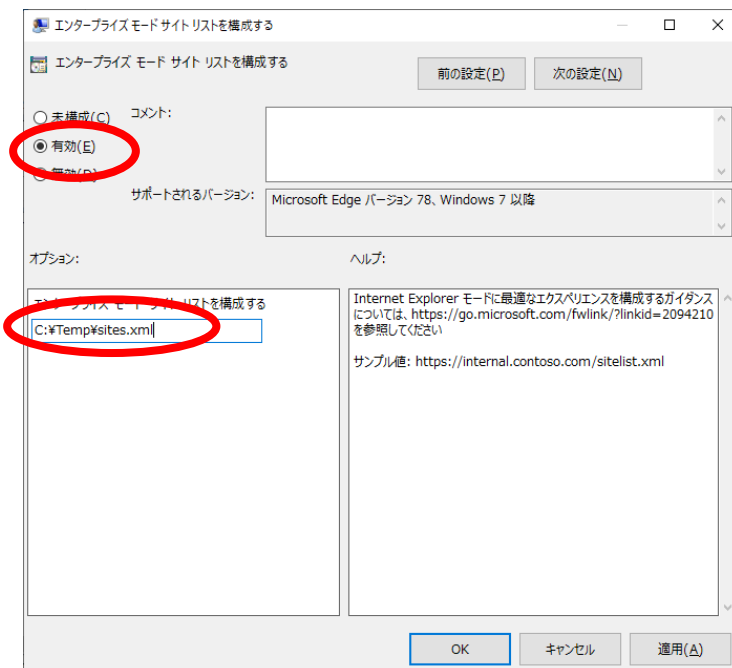
⑤Microsoft Edge を閉じます。

- ⑥ ローカルグループポリシーエディターの[コンピューターの構成]→[管理用テンプレート]→[Microsoft Edge]を選択。

一覧から[エンタープライズモードサイトを構成する]をダブルクリックしてください。



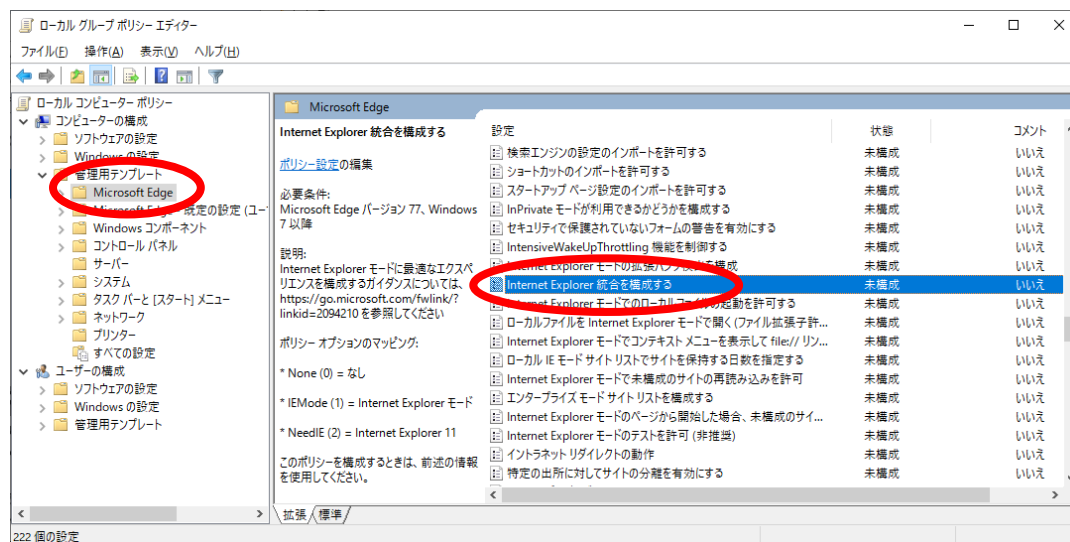
- ⑦ [エンタープライズモードサイトを構成する]画面で[有効]を選択し、オプションに手順④で出力した XML ファイルを指定して、[OK]を押してください。



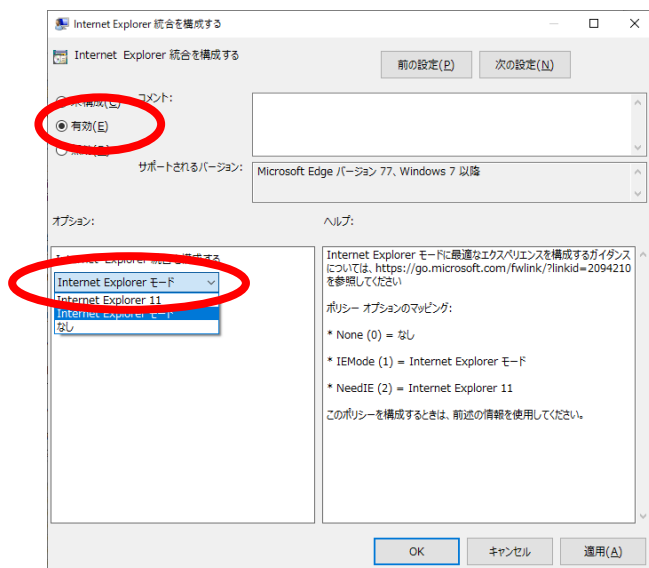
### 3.4 Microsoft Edge の IE モードの利用の設定

- ① ローカルグループポリシーエディターの[コンピューターの構成]→[管理用テンプレート]→[Microsoft Edge]を選択。

一覧から[Internet Explorer 統合を構成する]をダブルクリックしてください。



- ② [Internet Explorer 統合を構成する]画面で[有効]を選択し、オプションに[Internet Explorer モード]を指定して、[OK]を押してください。



もし管理コンソールの操作者がドメインユーザ、または管理コンソールがドメイン参加しているコンピュータの場合、ドメイン管理者が構成したグループポリシーにより本マニュアルの 3.1~3.4 の「ローカルグループポリシー」が上書きされる可能性があります。このため、事前にドメイン管理者に連絡して、上書きされても問題ないような対応(\*1)をお願いします。

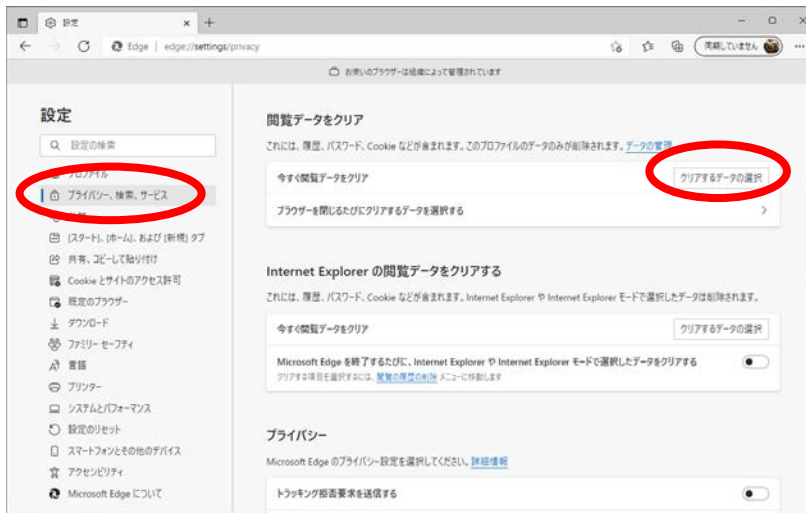
(\*1) : 上書きされても問題ないようにする解決方法は、お客様先のポリシーに左右されるため手順に

は加えていませんが、例としては、以下が挙げられます。

- ・ 本設定をドメイン管理者に提供して、上書きするドメインコントローラ側に本設定を行ってもらう。
- ・ FSM 操作専用のアカウントを作成して、当該アカウントに対してドメインコントローラまたはローカルマシンで本設定を行ってもらう。

### 3.5 ブラウザキャッシュのクリア

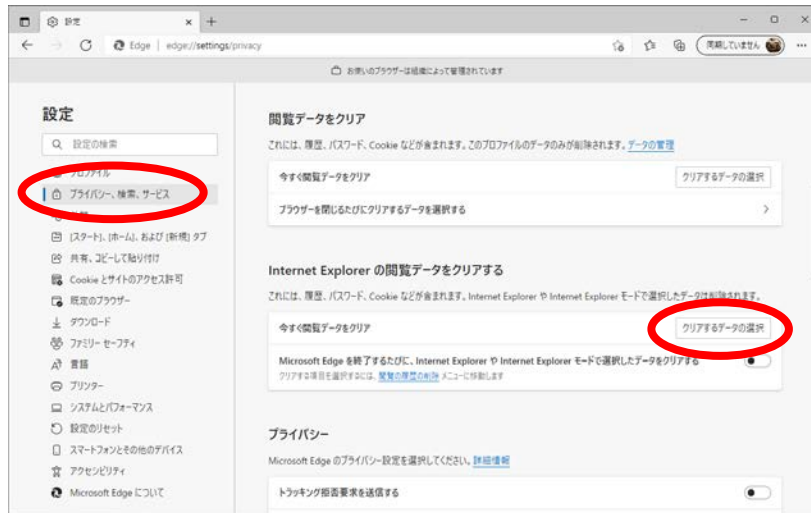
- ① Microsoft Edge の設定画面を開き、「プライバシー、検索、サービス」を選択します。
- ② 設定画面の「閲覧データをクリア」の「クリアするデータの選択」ボタンを押して「閲覧データをクリア」画面を開きます。



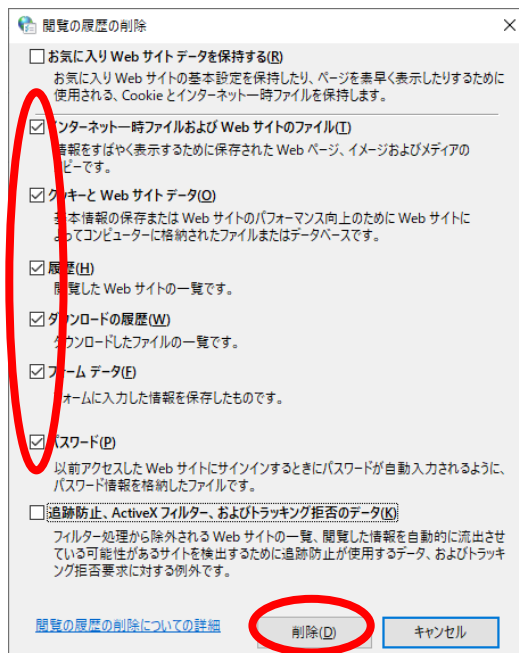
- ③ 「時間の範囲」に「すべての期間」を選択し、「サイトのアクセス許可」以外の項目にチェックを入れて「今すぐクリア」ボタンを押してください。



- ④ 設定画面の「Internet Explorer の閲覧データをクリアする」の「クリアするデータの選択」ボタンを押して「閲覧の履歴の削除」画面を開きます。



- ⑤ 「お気に入り Web サイトデータを保持する」「追跡防止、ActiveX フィルター、およびトラッキング拒否のデータ」以外の項目にチェックを入れて「削除」ボタンを押してください。



※キャッシュに古い情報が残っている状態で GUI を使用した場合、Microsoft Edge の IE モードが正常に動作しない場合があります。



### 3.6 IE モードの動作に関する設定を行う

① Microsoft Edge の設定画面を開き、IE モードの動作に関する設定を行います。

#	項目	設定内容
1	フォントサイズの設定	「中」に設定します。
2	言語	” 英語” または” 日本語” を追加します。
3	ポップアップブロック の設定	[ポップアップとリダイレクト] の[許可]に、利用する GUI に応じて下表の ように URL を追加します。  ※ブラウザキャッシュをクリアする際に「サイトのアクセス許可」をクリ アすると、[ポップアップとリダイレクト]の[許可]に追加した URL もクリ アされます。クリアした場合は再度 URL を追加してください。

利用する GUI	登録する URL
FSM	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ https://&lt;Physical Node の管理ポートの固有 IP アドレス&gt;</li> <li>・ https://&lt;Physical Node の管理ポートの仮想 IP アドレス&gt; (設定がある場合)</li> <li>・ https://&lt;Virtual Server の管理 IP アドレス&gt;</li> <li>・ 管理コンソールと管理サーバの通信に SSL を使用しているかどうかで、以下のどち らかを指定。 http://&lt;管理サーバの IP アドレスまたはホスト名&gt;:23015 (非 SSL の場合) https://&lt;管理サーバの IP アドレスまたはホスト名&gt;:23016 (SSL の場合) ※ポートをデフォルトから変更している場合は、適宜指定するポートを変更して ください。</li> </ul>
エンドユーザー用 画面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ https://&lt;Physical Node の仮想 IP アドレス&gt; ※フロントエンド LAN からエンドユーザー用画面を利用する場合は、フロントエ ンド LAN の仮想 IP アドレスを指定してください</li> <li>・ https://&lt;Virtual Server の管理 IP アドレス&gt; ※フロントエンド LAN からエンドユーザー用画面を利用する場合は、フロントエ ンド LAN の Virtual Server の仮想 IP アドレスを指定してください</li> </ul>

- ② Windows のコントロールパネルの [インターネットオプション] から、IE モードの動作に関する設定を行います。

#	項目	設定内容
1	信頼済みサイトゾーンへの URL の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [このゾーンのサイトにはすべてサーバの確認 (https:) を必要とする] チェックボックスの選択を解除します。</li> <li>・ [この Web サイトをゾーンに追加する] テキストボックスに、利用する GUI に応じて下表のように URL を追加します。</li> </ul>
2	セキュリティの設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [ActiveX コントロールとプラグインの実行] を有効にします。</li> <li>・ [スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプト実行] を有効にします。</li> <li>・ [アクティブスクリプト] を有効にします。</li> <li>・ [IFRAME のプログラムとファイルの起動] を有効にするか、または [ダイアログを表示する] を指定します。</li> <li>・ [暗号化されていないフォームデータの送信] を有効にするか、または [ダイアログを表示する] を指定します。</li> </ul>
3	プロキシの設定	プロキシサーバを使用している場合、[プロキシの設定] ダイアログの [例外] テキストボックスに、管理サーバと管理対象の全ノードや全 Virtual Server のアドレスを追加します。
4	拡張保護モードの設定	[拡張保護モードを有効にする] チェックボックスの選択を解除します。
5	ブラウザのセキュリティの設定	<p>[インターネットオプション] の [詳細設定] タブを確認し、「SSL 2.0 を使用する」「SSL 3.0 を使用する」のチェックボックスが選択されている場合は、チェックボックスの選択を解除します。「TLS 1.0 を使用する」「TLS 1.1 の使用」「TLS 1.2 の使用」のチェックボックスが選択されていない場合は、チェックボックスを選択します。なお、TLS のバージョンの選択肢が「TLS 1.0 を使用する」しかない場合があります。その場合は、「TLS 1.0 を使用する」のチェックボックスを選択してください。</p> <p>ただし、FOS 6.0.0-00 より古いバージョンの場合、「SSL 3.0 を使用する」のチェックボックスを選択してください。</p>
6	キャッシュの設定	[Web サイトを表示するたびに確認する] ラジオボタンを選択します。
7	ダウンロード防止機能の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ [ファイルのダウンロード] を有効にします。</li> <li>・ [暗号化されたページをディスクに保存しない] チェックボックスの選択を解除します。</li> </ul>
8	アニメーションの再生の設定	[Web ページのアニメーションを再生する] チェックボックスを選

		択します。
9	タブブラウザの設定	[常に新しいタブでポップアップを開く] 以外のラジオボタンを選択します。

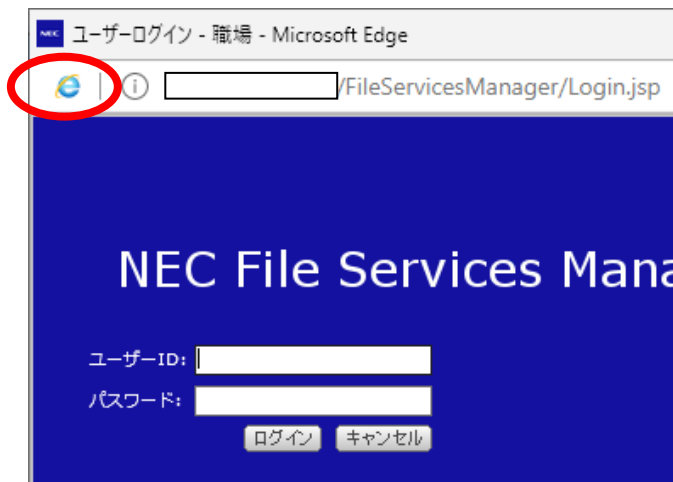
利用する GUI	登録する URL
FSM	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ https://&lt;Physical Node の管理ポートの固有 IP アドレス&gt;</li> <li>・ https://&lt;Physical Node の管理ポートの仮想 IP アドレス&gt; (設定がある場合)</li> <li>・ https://&lt;Virtual Server の管理 IP アドレス&gt;</li> <li>・ 管理コンソールと管理サーバの通信に SSL を使用しているかどうかで、以下のどちらかを指定。  http://&lt;管理サーバの IP アドレスまたはホスト名&gt; (非 SSL の場合)  https://&lt;管理サーバの IP アドレスまたはホスト名&gt; (SSL の場合)  ※ポートをデフォルトから変更している場合は、適宜指定するポートを変更してください。</li> <li>・ about:internet</li> </ul>
エンドユーザー用画面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ https://&lt;Physical Node の仮想 IP アドレス&gt;  ※フロントエンド LAN からエンドユーザー用画面を利用する場合は、フロントエンド LAN の仮想 IP アドレスを指定してください</li> <li>・ https://&lt;Virtual Server の管理 IP アドレス&gt;  ※フロントエンド LAN からエンドユーザー用画面を利用する場合は、フロントエンド LAN の Virtual Server の仮想 IP アドレスを指定してください</li> <li>・ about:internet</li> </ul>

#### 4. IE モードの確認方法

Microsoft Edge の現在の動作モードは、Microsoft Edge で対象のページにアクセスした時に IE のアイコンが表示されるかどうかで見分けることができます。

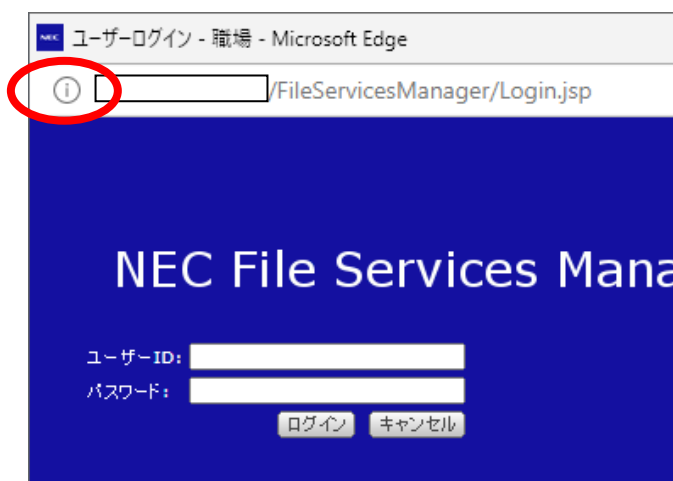
##### ■ IE モード

URL 欄の左側に「IE のアイコン」が表示されている場合、そのページは IE モードで表示されています。



##### ■ Microsoft Edge ネイティブモード (デフォルト状態)

URL 欄の左側に「IE のアイコン」が表示されていない場合、そのページは Microsoft Edge ネイティブモード (デフォルト状態) で表示されています。



## 5. Microsoft Edge IE モードの解除手順の概要

### 5.1 手順概要

解除手順の概要を示します。

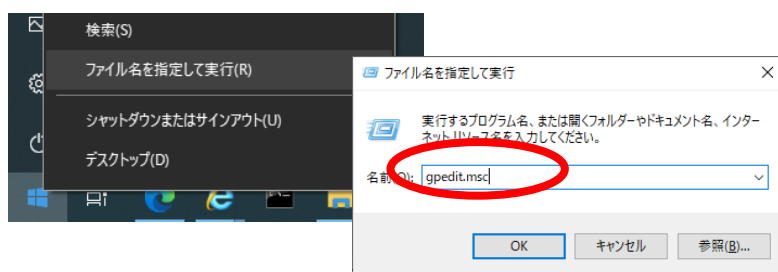
1. Microsoft Edge を IE モードで動作させる URL から、HVFP および FSM のアドレスを削除。
2. Microsoft Edge の IE モードの利用の解除。

## 6. Microsoft Edge IE モード解除手順

### 6.1 Microsoft Edge を IE モードで動作させる URL から、HVFP および FSM のアドレスを削除

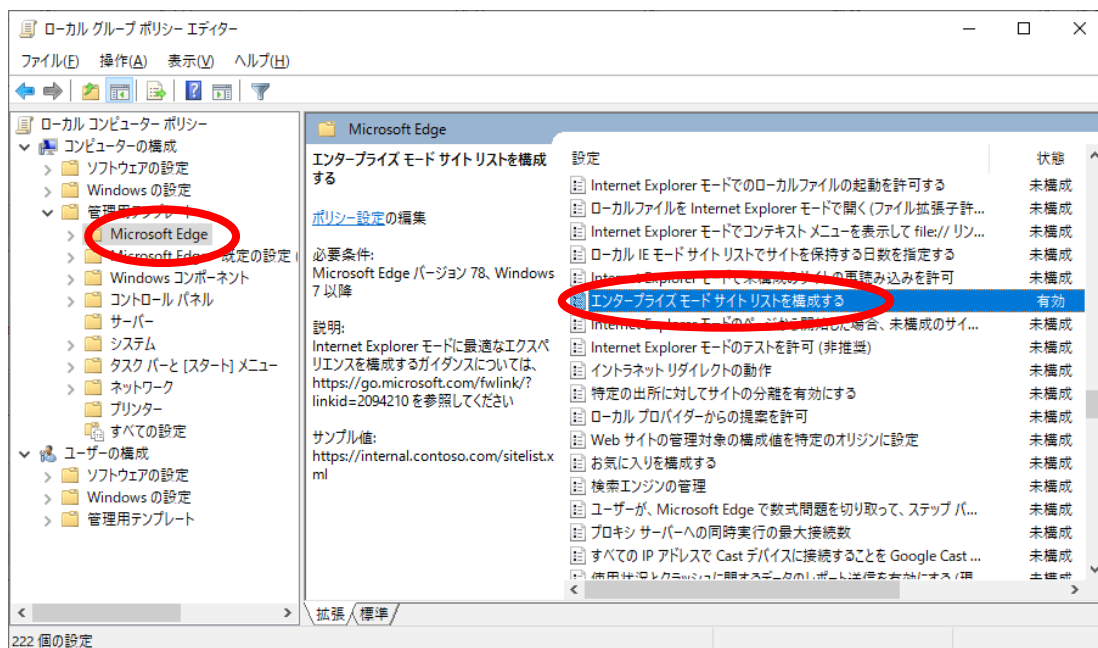
- ① Microsoft Edge の URL 欄に「edge://compat/sitelistmanager」を入力します。
- ② エンタープライズサイトリストマネージャーで HVFP および FSM のアドレスの[...]をクリックして、[サイトの削除]をクリックして削除します。
- ③ Microsoft Edge を閉じます。
- ④ Windows の[スタートメニュー]で右クリック→[ファイル名を指定して実行]を選択。

名前に「gpedit.msc」を入力して[OK]を押して、ローカルグループポリシーエディターを起動してください。



- ⑤ ローカルグループポリシーエディターの[コンピューターの構成]→[管理用テンプレート]→[Microsoft Edge]を選択。

一覧から[エンタープライズモードサイトリストを構成する]をダブルクリックしてください。



⑥ [エンタープライズモードサイトリストを構成する]画面で[無効]を選択して、[OK]を押してください。

エンタープライズモードサイトリストを構成する

前の設定(P) 次の設定(N)

☐ 未構成(U) コメント:

☐ 有効(E)

☒ 無効(D) サポートされるバージョン: Microsoft Edge バージョン 78, Windows 7 以降

オプション: ヘルプ:

エンタープライズ モード サイト リストを構成する

Internet Explorer モードに最適なエクスペリエンスを構成するガイドンスについては、<https://go.microsoft.com/fwlink/?linkid=2094210>を参照してください

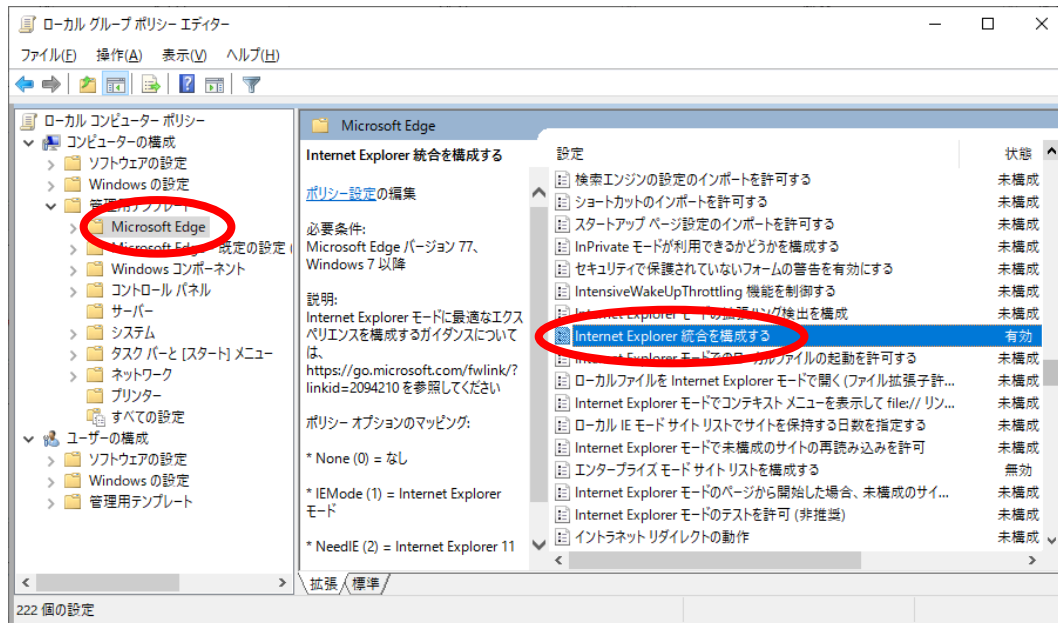
サンプル値: <https://internal.contoso.com/sitelist.xml>

OK キャンセル 適用(A)

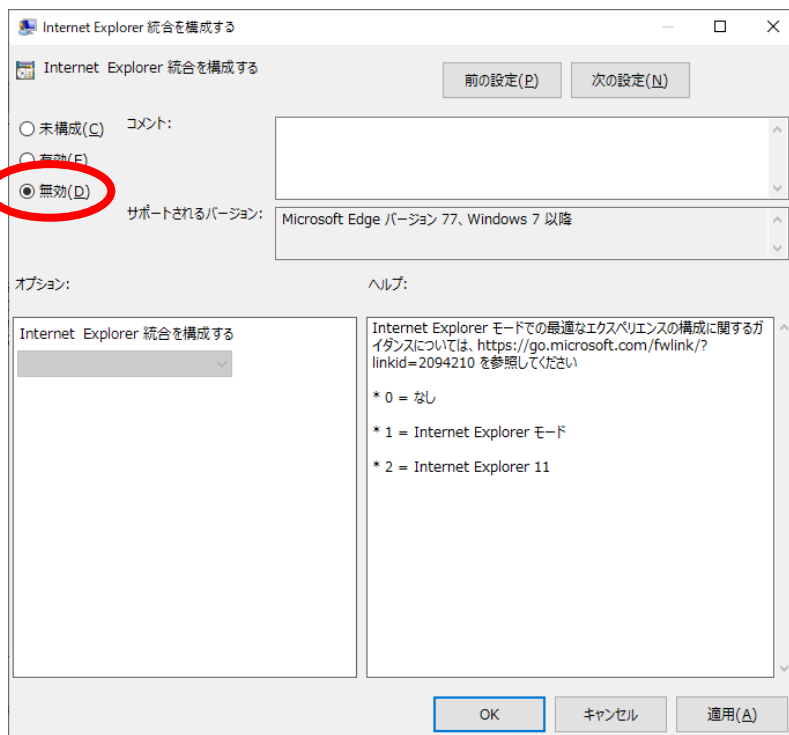
## 6.2 Microsoft Edge の IE モードの利用の解除

- ① ローカルグループポリシーエディターの[コンピューターの構成]→[管理用テンプレート]→[Microsoft Edge]を選択。

一覧から[Internet Explorer 統合を構成する]をダブルクリックしてください。



- ② [Internet Explorer 統合を構成する]画面で[無効]を選択し、[OK]を押してください。





iStorage M シリーズ  
NAS オプション ソフトウェア  
Virtual File Platform  
Microsoft Edge IE モード 設定手順書  
I F 3 1 9 - 1  
2 0 2 2 年 1 月 初 版  
  
日 本 電 気 株 式 会 社  
東京都港区芝五丁目 7 番 1 号  
TEL (03) 3454-1111 (大代表)

©NEC Corporation 2022

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。